

# 2015年9月期 第2四半期決算概要 (2014年10月1日～2015年3月31日)

シミックホールディングス株式会社

2015年4月30日

# 事業セグメントとグループ各社

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2015年3月末時点）
<b>CRO事業</b>	製薬企業の医薬品開発支援および分析サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミックPMS(株) (株)シミックバイオリサーチセンター (株)応用医学研究所 (株)JCLバイオアッセイ CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC(Beijing) Co., Ltd. CMIC(Beijing) Pharmaceutical Service Co., Ltd. JCL BIOASSAY USA, Inc.
<b>CMO事業</b>	製薬企業の医療用医薬品および一般用医薬品などの製造支援に係る業務	シミックCMO(株) シミックCMO足利(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
<b>CSO事業</b>	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援および医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)シミックBS エムディエス・シーエムジー(株) ※
<b>ヘルスケア事業</b>	SMO業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	シミックホールディングス(株) サイトサポート・インスティテュート(株) (株)ヘルスクリック CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED
<b>IPD事業</b>	診断薬やオーファンドラッグなどの開発および販売に係る業務	シミックホールディングス(株) (株)オーファンパシフィック

- (株)シミックエムピーエスエスは、2014年10月1日付で商号をシミック・アッシュフィールド(株)に変更しております。青字表記は海外。※印は関連会社。
- (株)応用医学研究所および(株)JCLバイオアッセイは、2014年10月1日付で報告セグメントをCMO事業からCRO事業に変更しております。セグメント別の業績の前年同期比増減額および率につきましては、当該変更後の区分に基づいて比較しております。
- 2015年3月1日付で(株)JCLバイオアッセイ及びJCL BIOASSAY USA, Inc. を子会社化しております。

# 2015年9月期 上期総括

◎ 業績	売上高	26,511百万円	前年同期比	3.9%増加
	営業利益	542百万円	前年同期比	68.9%減少
	四半期純利益	113百万円	前年同期比	84.7%減少

## Project Phoenix ~業績V字回復を目指し、赤字事業の解消・コスト構造改革を推進~

- ・ **CRO事業** **一層の成長と非臨床業務の改善に取り組む**  
2014年12月 CDISC(Clinical Data Interchange Standards Consortium)推進室新設  
2015年3月 JCLバイオアッセイを完全子会社化  
(分析化学サービス業務等の非臨床分野の強化)
- ・ **CMO事業** **構造改革の推進と新規受注獲得に取り組む**  
2014年10月 UDG Healthcare plc とLOIを締結  
(パッケージングアウトソーシングにおける戦略的事業提携)  
2015年3月 KBI Biopharma Inc.をJSR(株)および(株)産業革新機構と共同で買収  
(バイオ医薬品に関する技術導入を図る)
- ・ **CSO事業** **MR派遣業務の受注力強化とサービスモデル拡充に取り組む**  
2014年10月 シミック・アッシュフィールドが営業開始 (UDG Healthcare plcとのJV)
- ・ **ヘルスケア事業** **新規受注の獲得とコスト削減に取り組む**  
2014年12月 報道の影響による取引停止に対し、全ての新規発注が解禁
- ・ **IPD事業** **黒字化に向けた売上拡大に取り組む**  
2014年11月 東レ・メディカル製品のコ・プロモーションおよび安全管理業務の実施  
2015年1月 アステラス製薬とオーファンドラッグ等3製品の製造販売承認の承継契約を締結
- ・ **その他**  
2014年10月 FY2015 連結納税制度の導入  
2014年11月 自己株式の取得 (取得株数25.69万株、1.41%、取得価額450百万円)

# 連結損益計算書（要約）

	2014/上期		2015/上期		増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
売上高	25,506	100.0	26,511	100.0	1,005
営業利益	1,743	6.8	542	2.0	△1,200
経常利益	1,741	6.8	382	1.4	△1,358
四半期純利益	745	2.9	113	0.4	△632
1株当たり 四半期純利益	41円45銭		6円33銭		

# セグメント別売上高

	2014/上期		2015/上期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
C R O 事業	12,650	49.6	12,971	48.9	321	+2.5
C M O 事業	5,692	22.3	6,708	25.3	1,015	+17.8
C S O 事業	3,207	12.6	3,973	15.0	766	+23.9
ヘルスケア事業	4,196	16.5	2,772	10.5	△1,423	△33.9
I P D 事業	154	0.6	445	1.7	291	+188.2
内部取引消去	△394	△1.5	△360	△1.4	34	-
合 計	25,506	100.0	26,511	100.0	1,005	+3.9

# セグメント別営業利益

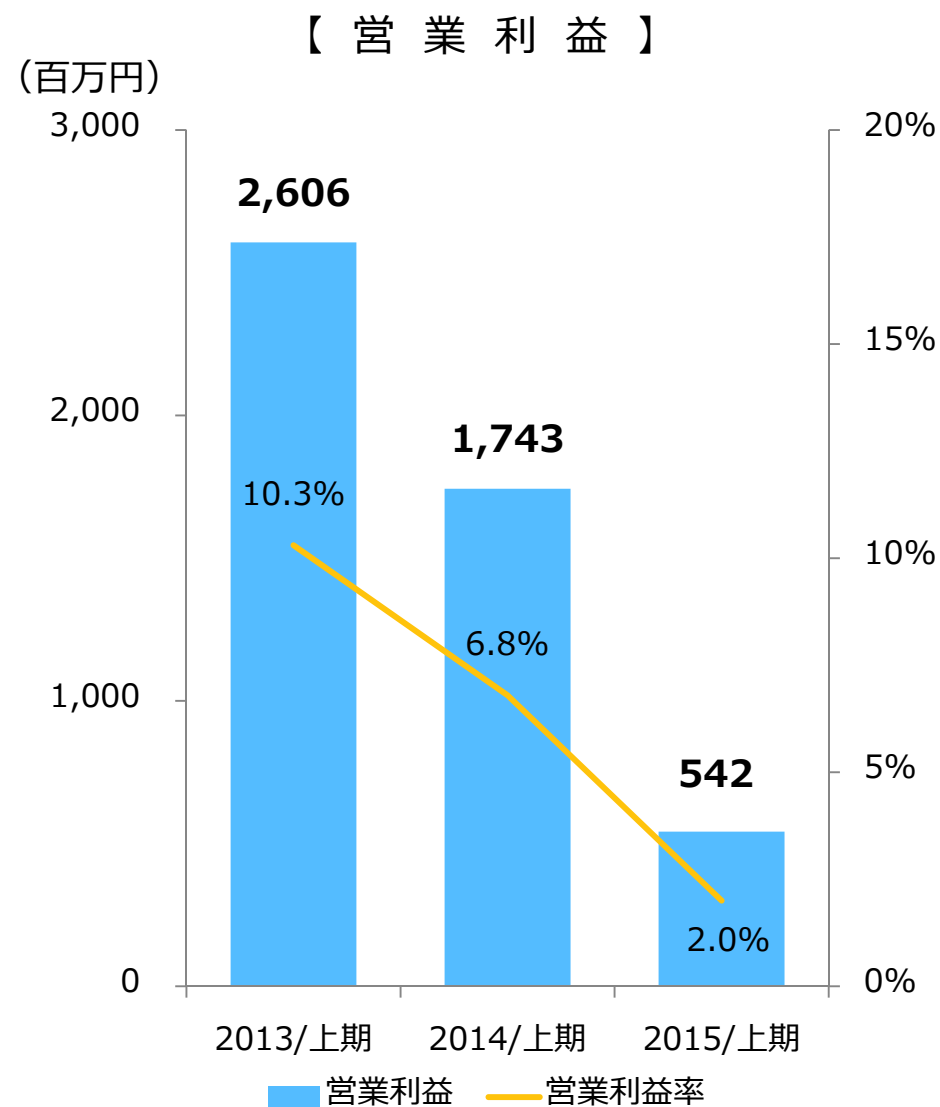
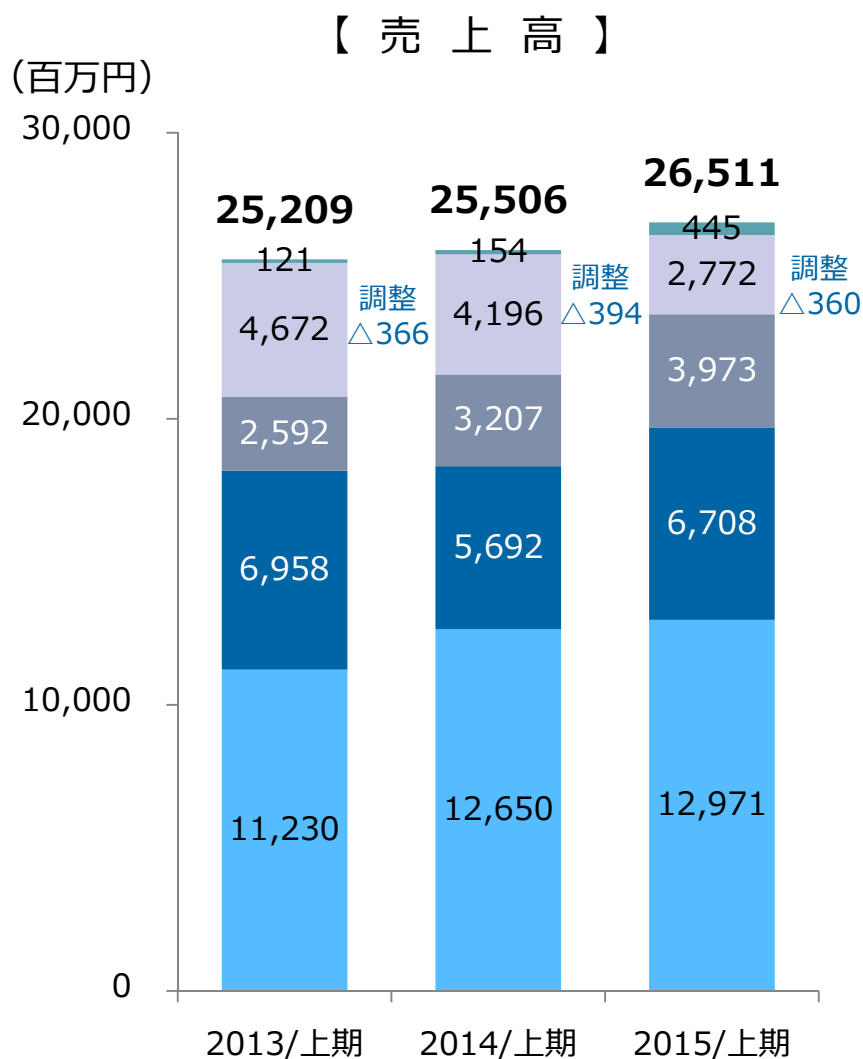
	2014/上期		2015/上期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	営業 利益率 (%)	金額 (百万円)	営業 利益率 (%)		
C R O 事業	2,623	20.7	2,471	19.0	△152	△5.8
C M O 事業	129	2.3	△287	-	△417	-
C S O 事業	203	6.4	176	4.4	△27	△13.6
ヘルスケア事業	△20	-	△601	-	△580	-
I P D 事業	△327	-	△103	-	+224	-
調 整 額	△865	-	△1,112	-	△246	-
合 計	1,743	6.8	542	2.0	△1,200	△68.9

# 受注高・受注残高

	2014/上期		2015/上期			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	14,130	37,292	17,377	+23.0	42,688	+14.5
C M O 事業	5,885	1,522	6,678	+13.5	3,648	+139.6
C S O 事業	5,549	6,042	5,692	+2.6	7,461	+23.5
ヘルスケア事業	1,517	9,434	3,273	+115.7	8,802	△6.7
I P D 事業	147	5	368	+150.1	88	+1427.7
合 計	27,231	54,297	33,390	+22.6	62,689	+15.5

- CMO事業の受注残高は**確定注文を受けているもののみ計上**  
顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので、受注残高には含めていない
- IAMのセグメント変更は反映済み

# 連結売上高および営業利益の推移

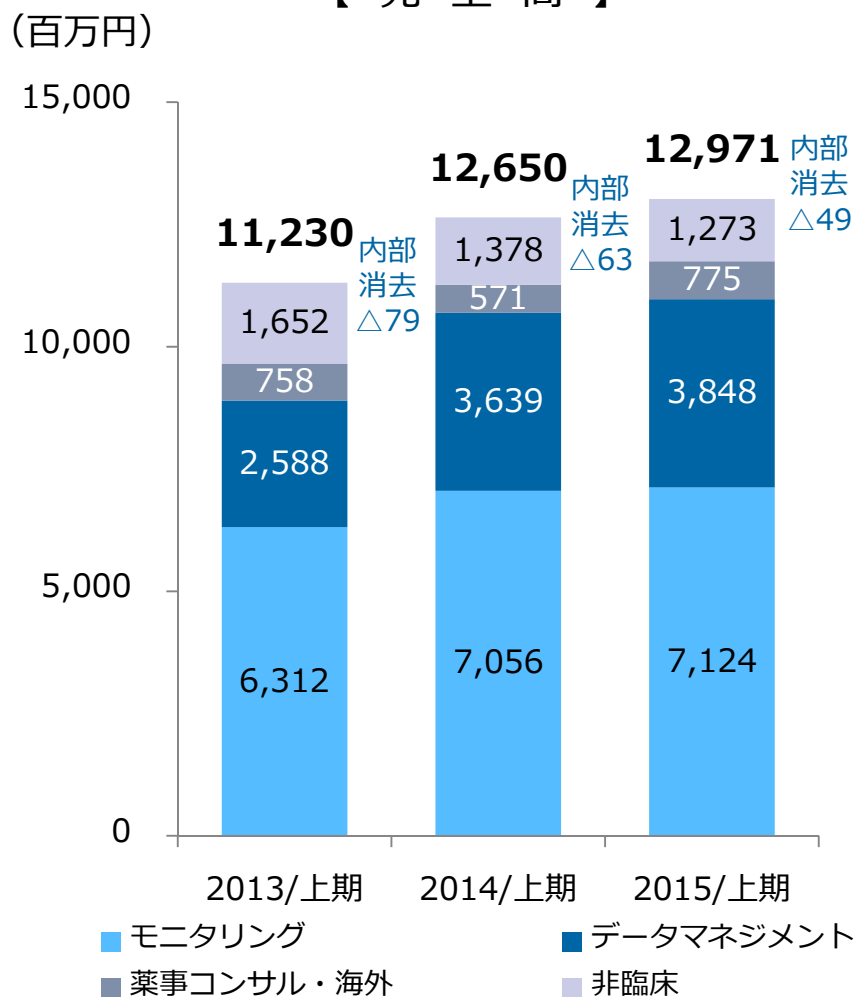


■ CRO事業 ■ CMO事業 ■ CSO事業 ■ ヘルスケア事業 ■ IPD事業

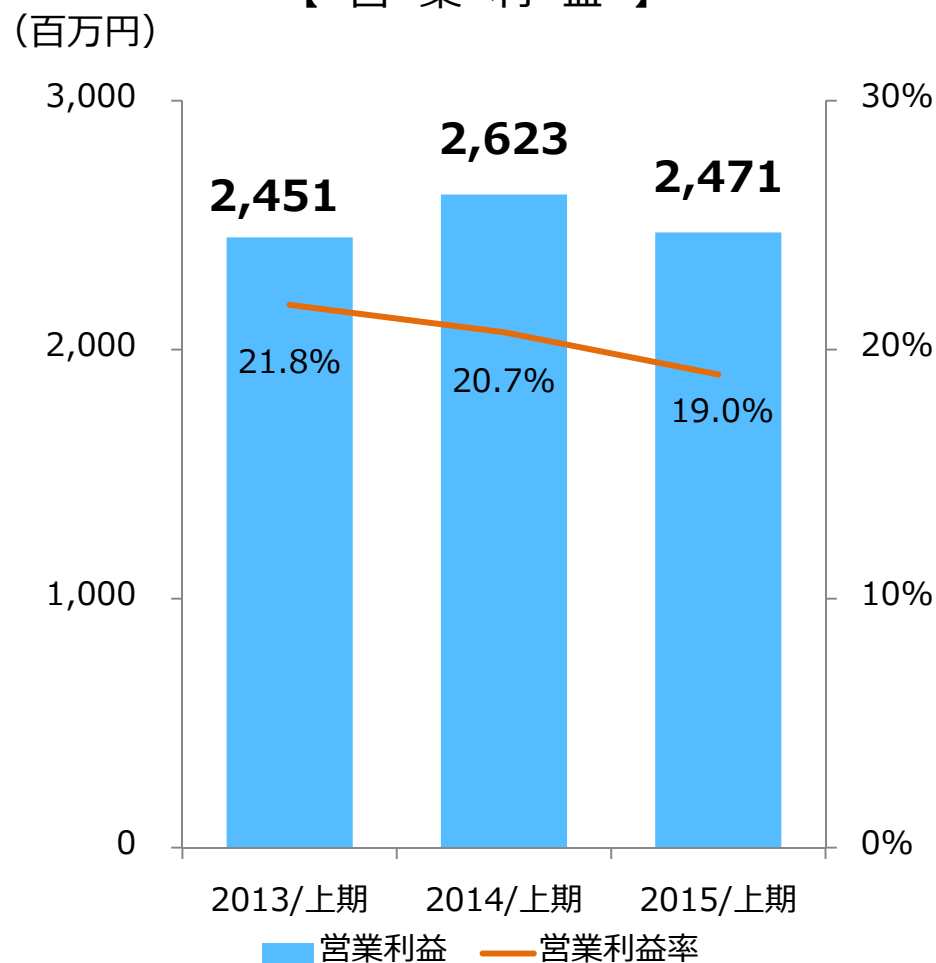


# 医薬品開発支援（CRO）事業

【売上高】

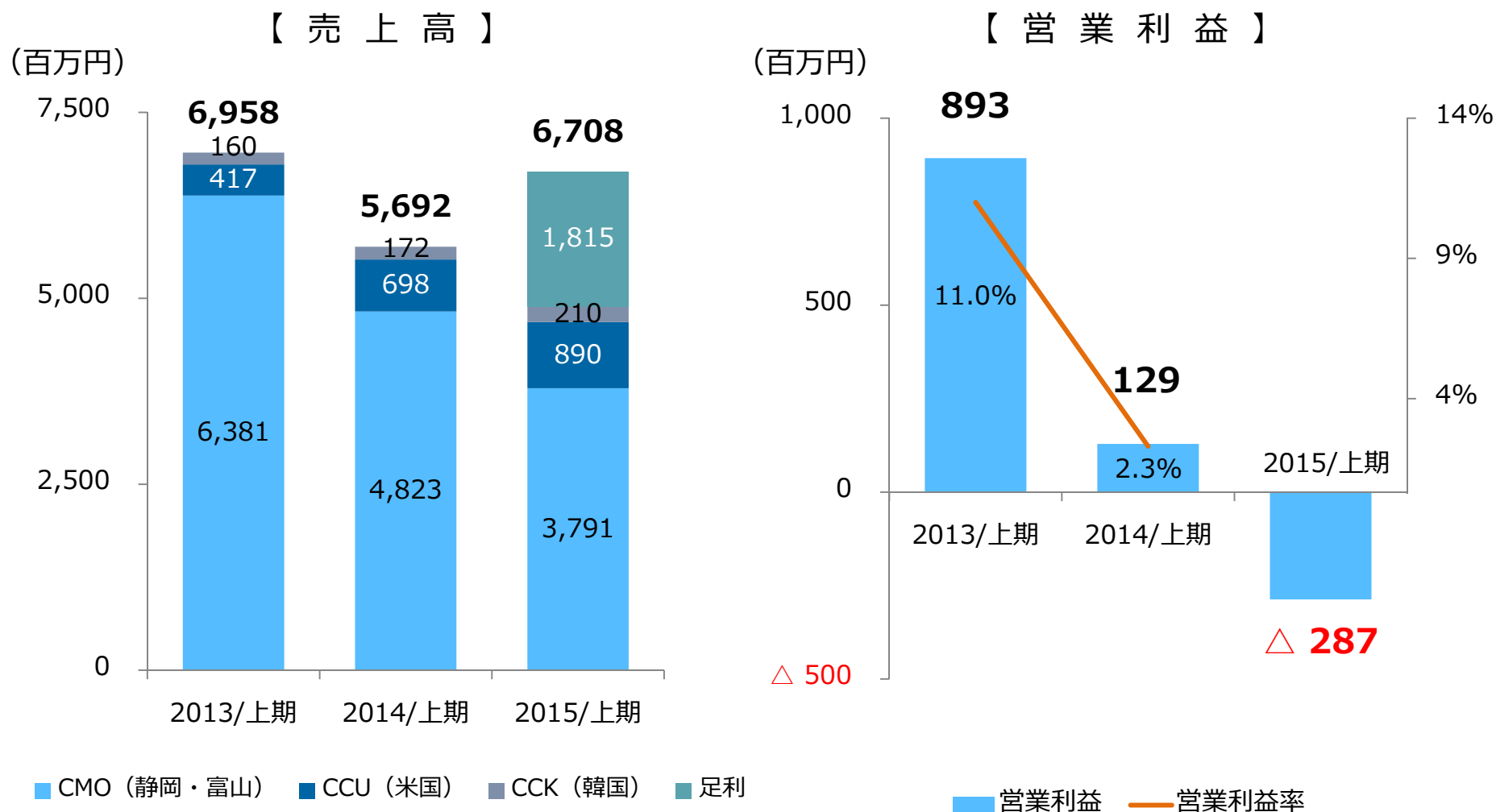


【営業利益】



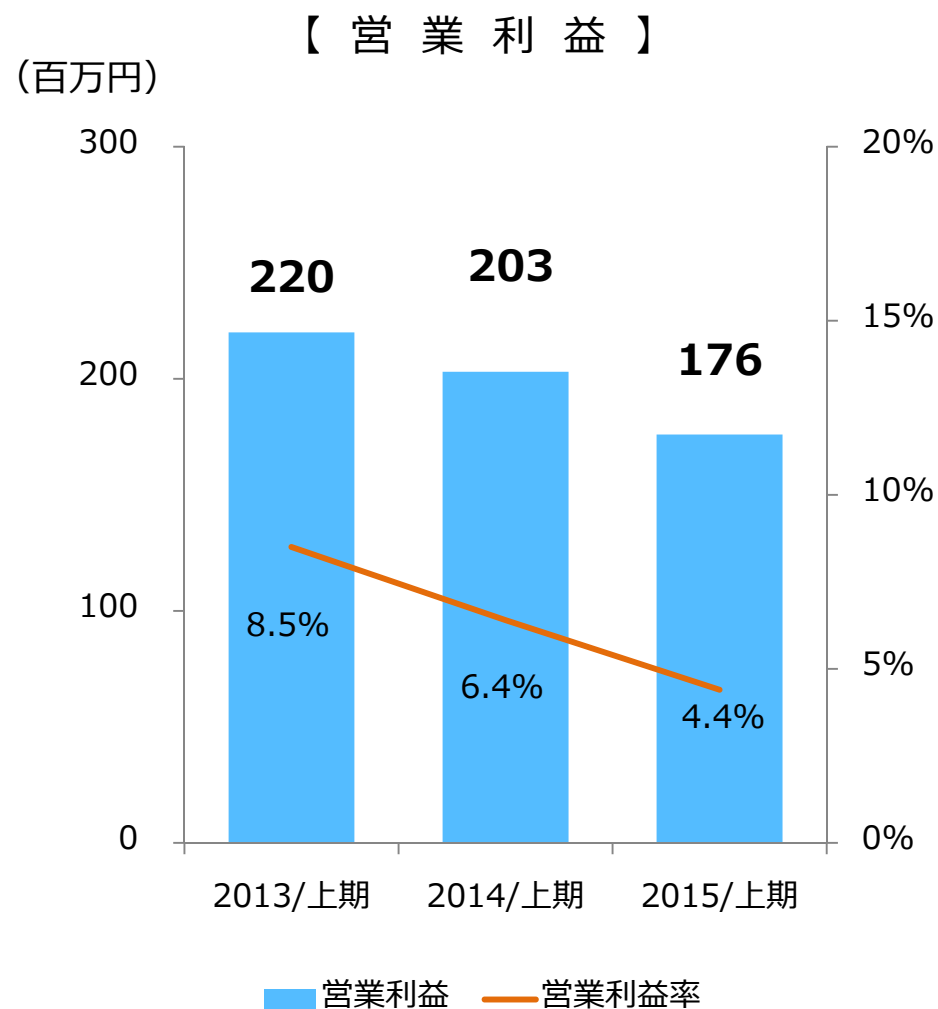
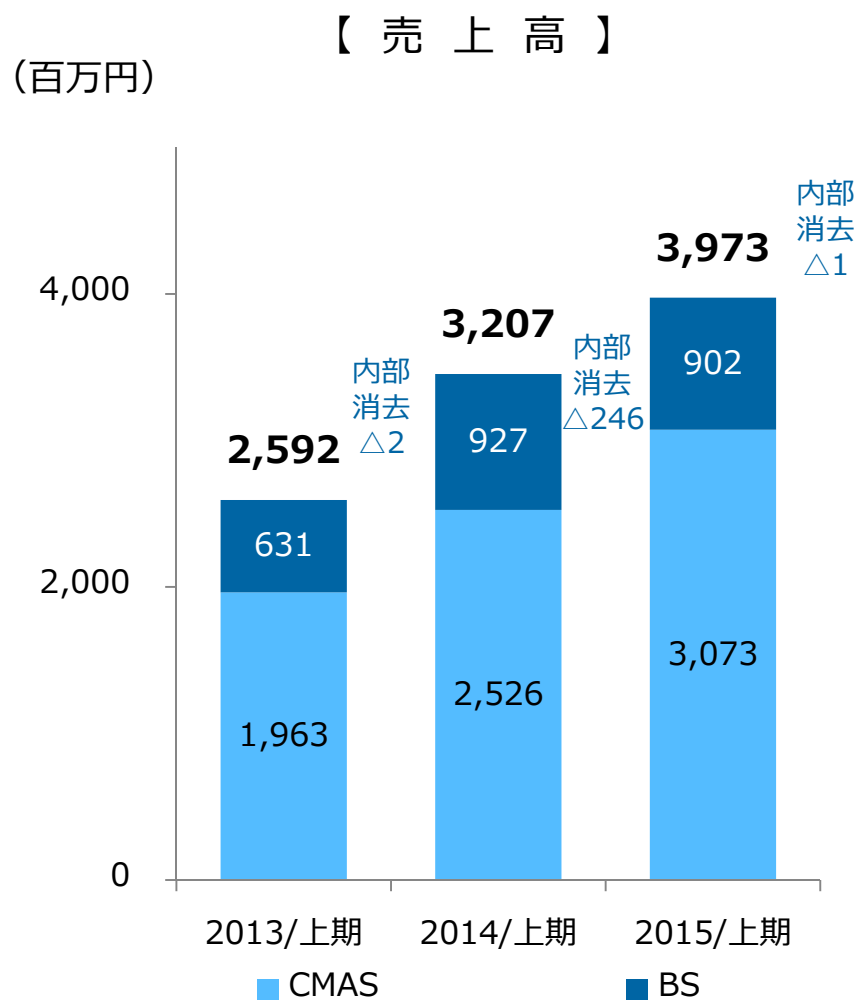
グローバル開発案件や治験国内管理人業務等を拡大。分析化学サービス等の非臨床業務を強化中。モニタリング業務等において新規受注及び既存案件が堅調に進捗したこと等により売上高は前年同期を上回るが、非臨床業務等における価格競争等の影響により営業利益は前年同期を下回る

# 医薬品製造支援（CMO）事業



構造改革に取り組み、コスト構造の転換・新規受託獲得のための営業強化を推進、案件の引き合いが増加傾向。シミックCMO足利が加わったこと等により、売上高は前年同期を上回るが、静岡の一部受託製品の生産終了に伴う生産量の減少等により営業損失を計上

# 医薬品営業支援（CSO）事業

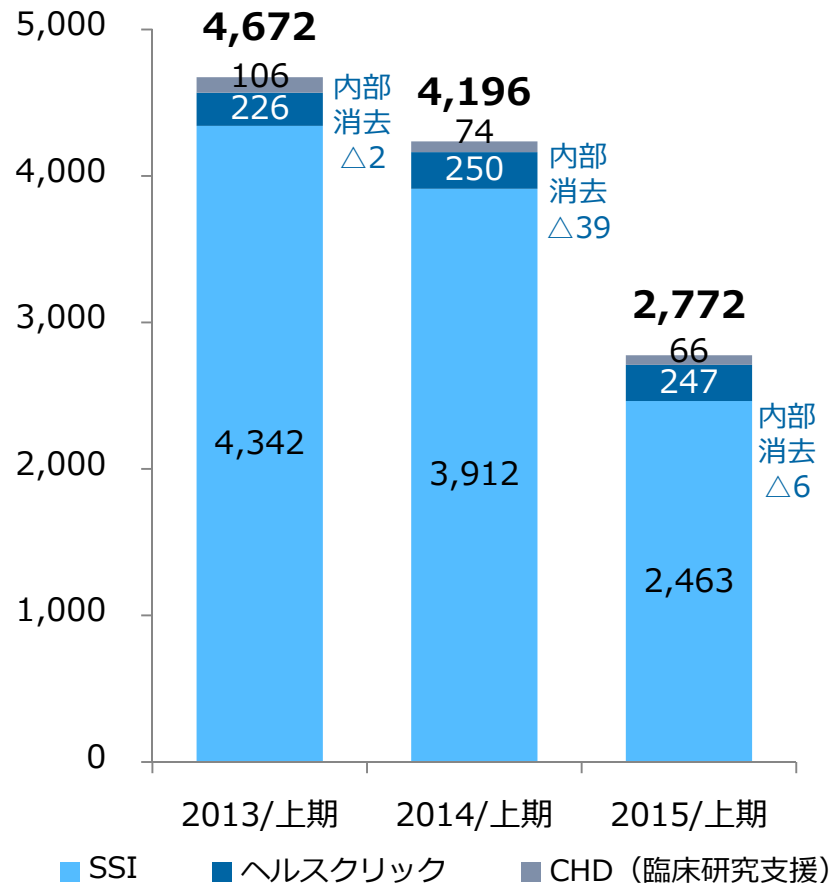


合併会社シミック・アッシュフィールドとして、受注力強化およびサービスモデル拡充に取り組む。MR派遣業務とBPOサービスの既存案件が好調に推移し、売上高は増加したものの、合併化に伴う一時費用の発生等により、営業利益は前年同期を下回る。

# ヘルスケア事業

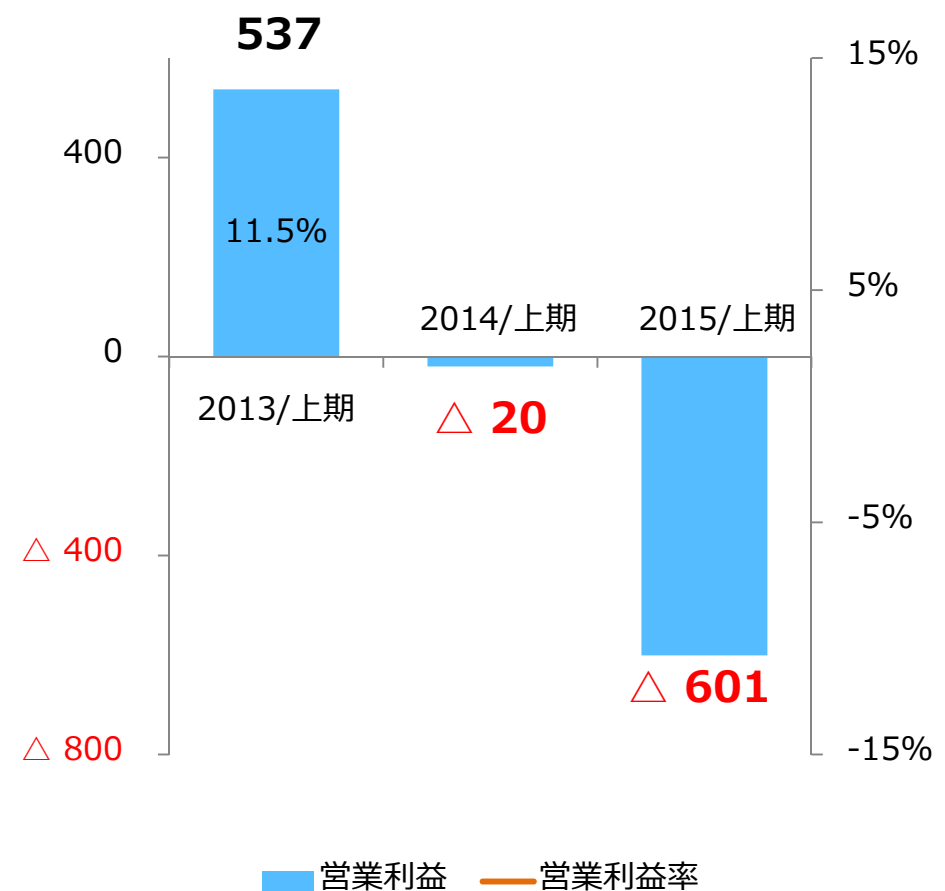
【売上高】

(百万円)



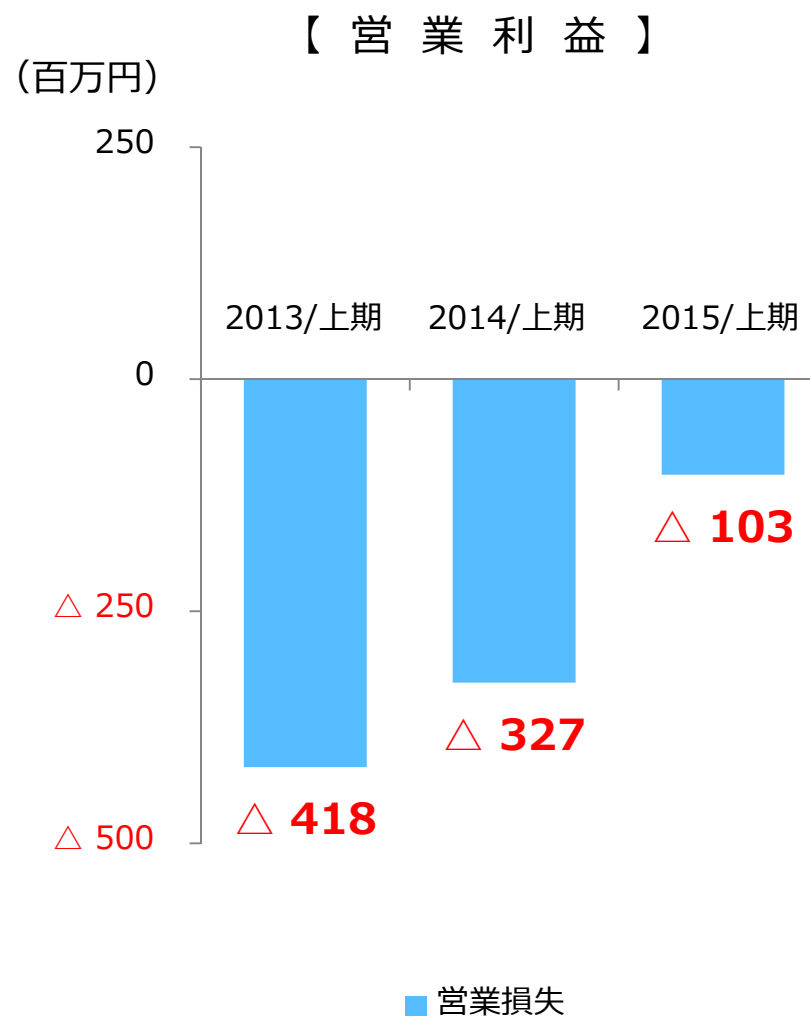
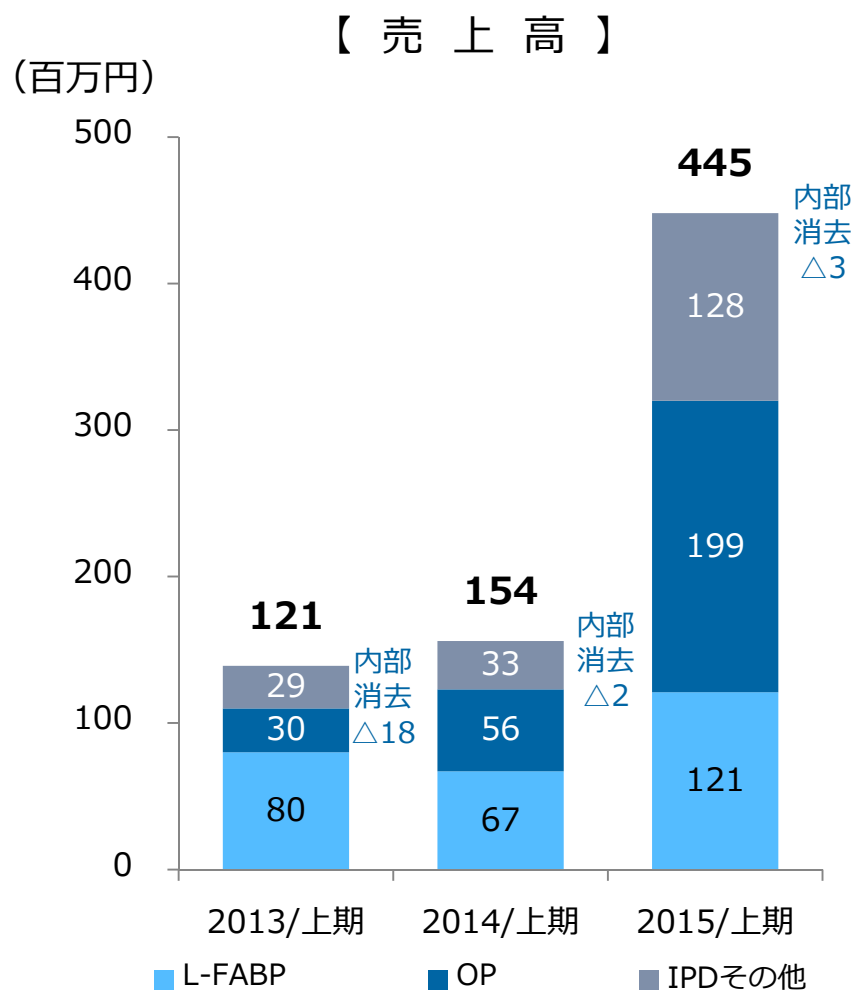
【営業利益】

(百万円)



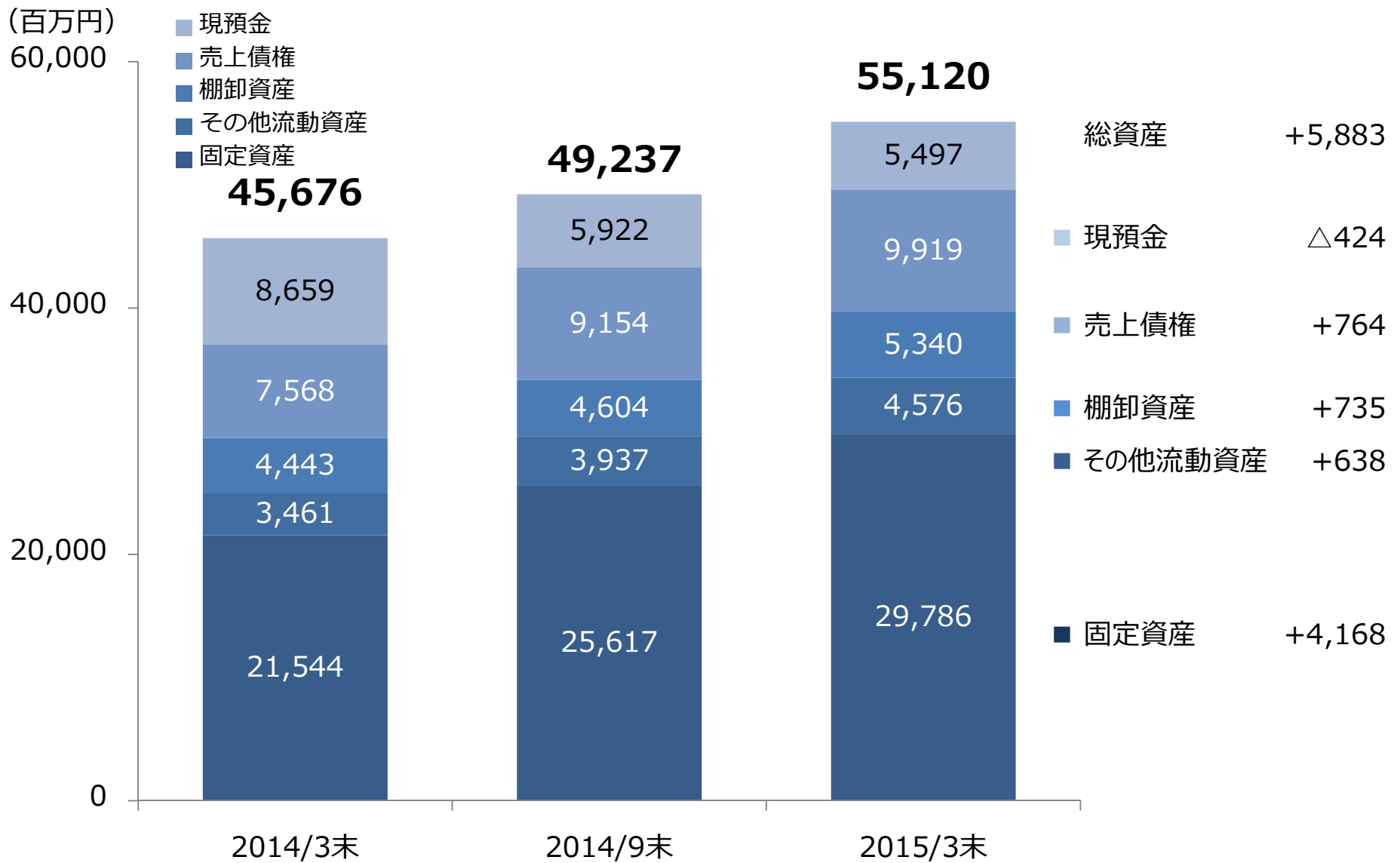
営業活動の強化、医療機関ネットワーク拡大の推進など新規受注獲得に邁進し、受注は回復傾向。プロジェクト管理の徹底、早急なコスト削減策の実施を図るなど、経営効率化のための施策を推進。前期の受注進捗の遅れにより、売上高は前年同期を下回り、営業損失を計上。

# 知的財産開発（IPD）事業

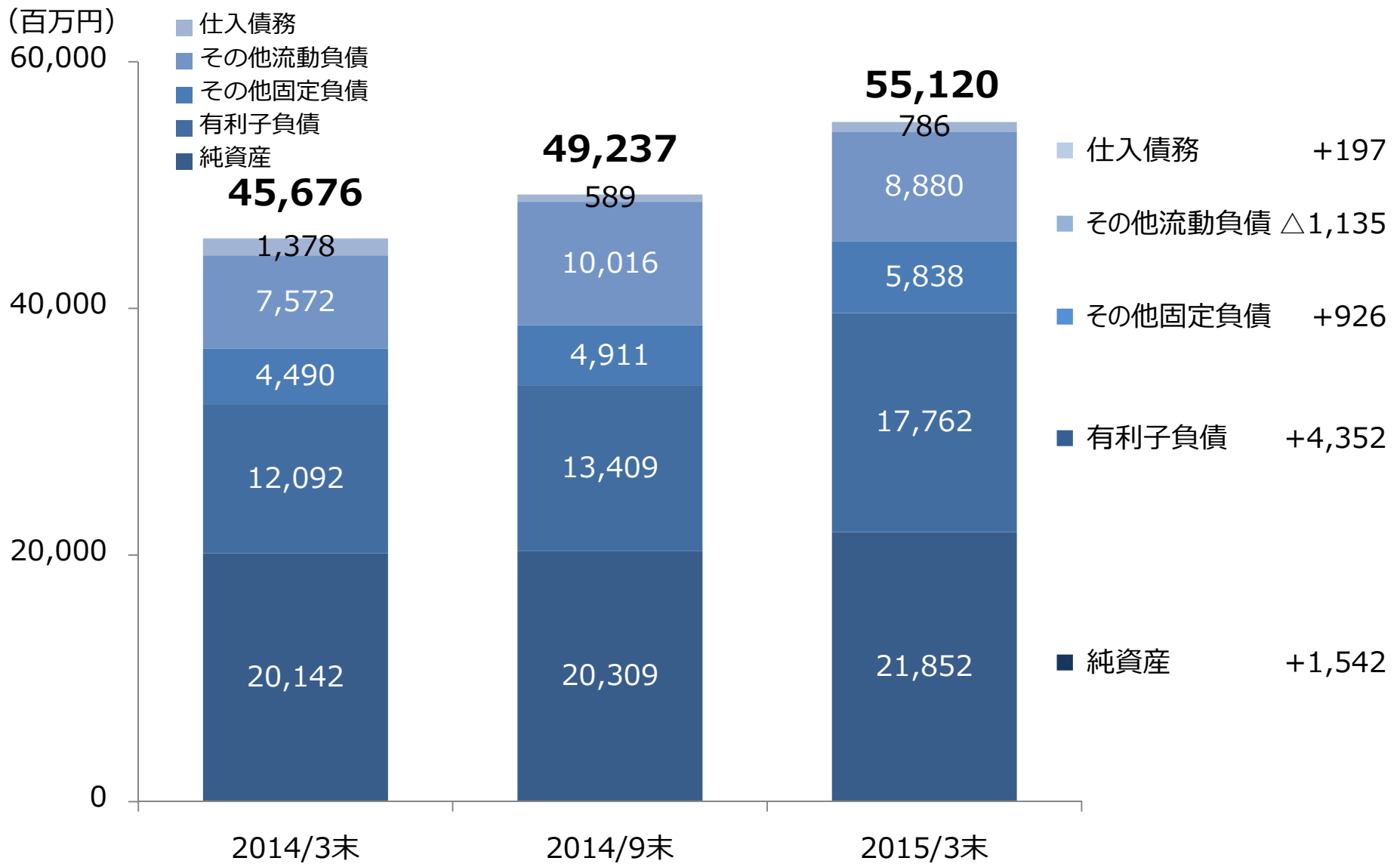


診断薬は簡易検査（Dip-test）キットの開発に取り組む  
 製薬企業の共同販促型業務提携を実施及び製薬企業とオーファンドラッグの製造販売承認の承継契約を締結するなど、売上高の拡大に取り組む  
 研究開発費の減少および希少疾病用医薬品の販売コスト削減に取り組む

# 貸借対照表（資産の部）



# 貸借対照表（負債の部・純資産の部）



# キャッシュ・フロー

(百万円)

	2014/上期	2015/上期	増 減
営業活動によるCF	1,843	△1,092	△2,936
投資活動によるCF	△2,402	△1,968	433
財務活動によるCF	2,220	2,053	△167
現金及び現金同等物の 換算差額	27	37	9
現金及び現金同等物の 増減額	1,690	△970	△2,660
現金及び現金同等物の 期首残高	6,810	5,751	△1,058
現金及び現金同等物の 四半期末残高	8,500	5,315	△3,185

## 【主な内訳】

### (営業活動によるCF)

- ・税金等調整前純利益および減価償却による収入
- ・売上債権の増加および法人税等の支払による支出

### (投資活動によるCF)

- ・有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出
- ・関係会社株式の取得による支出

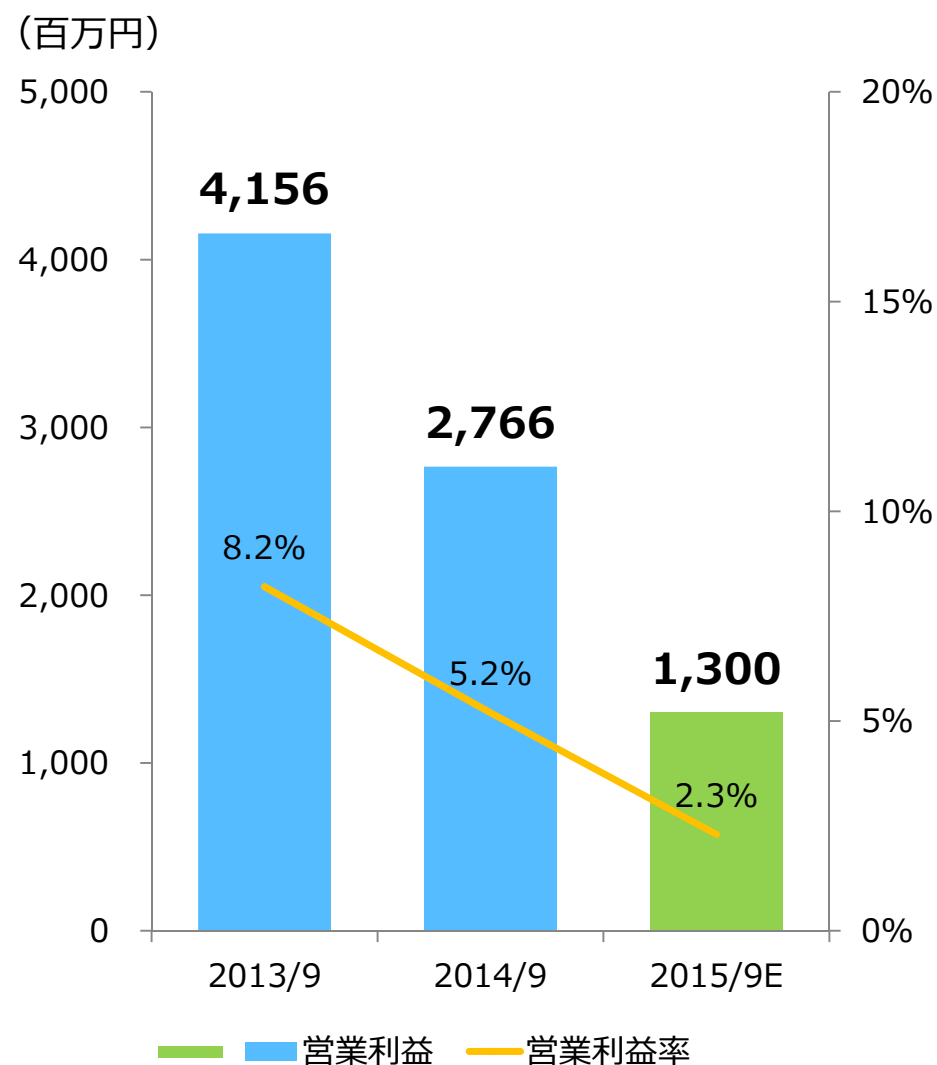
### (財務活動によるCF)

- ・金融機関からの長期借入およびコマーシャルペーパーの発行による収入
- ・長期借入金の返済による支出
- ・配当金の支払



# 2015年9月期 通期見通し

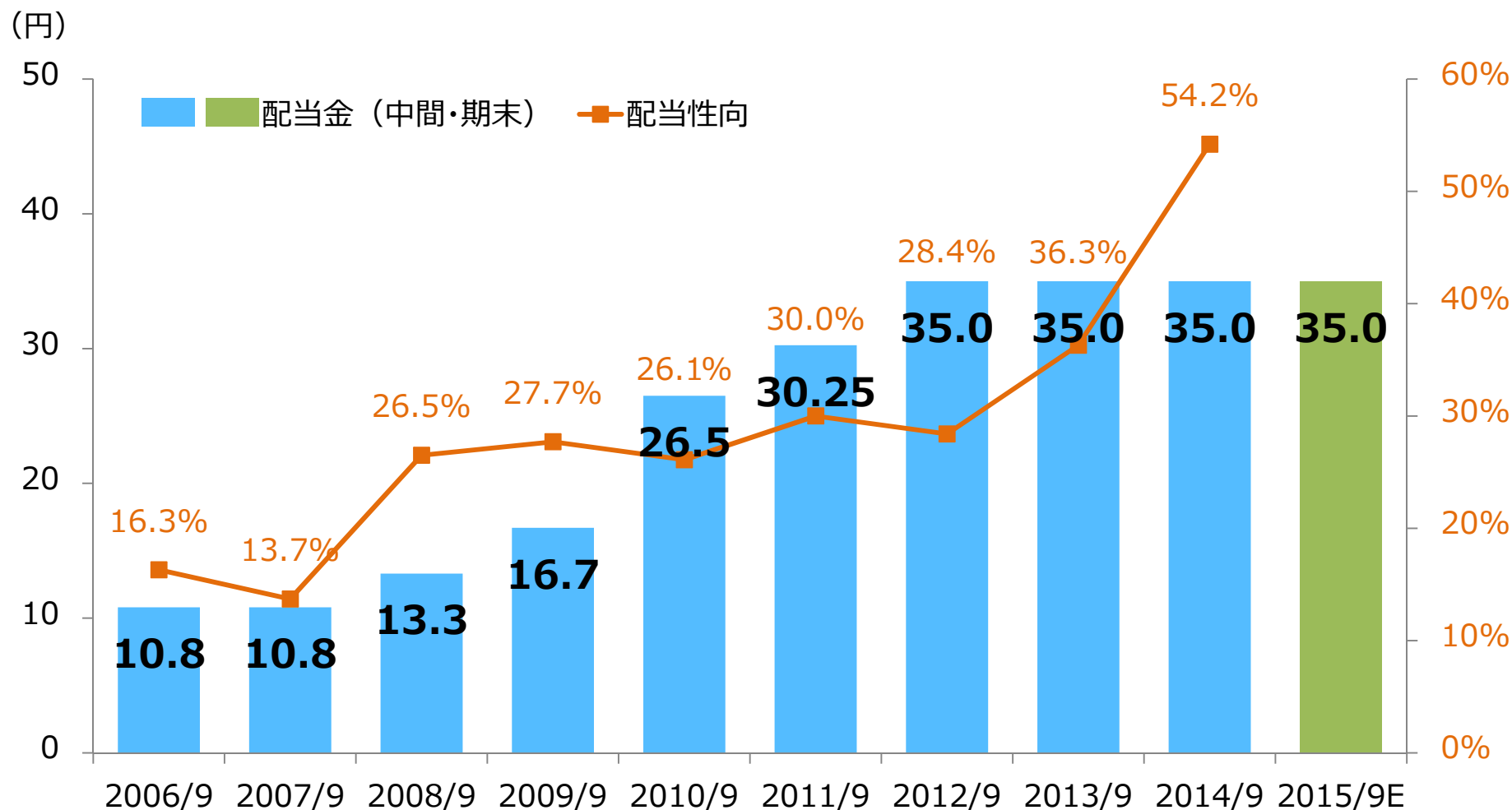
	2014/9 実績	2015/9 修正計画	増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	52,836	55,700	+5.4
営業利益	2,766	1,300	△53.0
経常利益	2,645	900	△66.0
当期純利益	1,174	300	△74.5



# 2015年9月期見通し（セグメント別売上高）

	2014/9 実績	2015/9 修正計画	増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
C R O 事業	25,043	27,600	+10.2
C M O 事業	13,613	13,900	+2.1
C S O 事業	7,162	8,500	+18.7
ヘルスケア事業	7,433	5,700	△23.3
I P D 事業	498	760	+52.6
内部取引消去	△915	△760	—
合 計	52,836	55,700	+5.4

# 配当金および配当性向の推移



※2011年4月1日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割しております。

上記のグラフでは当該株式分割に伴う影響を加味し遡及修正を行った場合の配当状況を記載しております。